

獣医の
カルテ



107

よしや動物病院
(高岡市四屋)



瀧田 陸

皆さん、ヒヨウモントカゲモドキという動物を「存じ」でしようか？ ヒヨウモントカゲモドキ（別名レオパードゲッコー）は、近年の爬虫類人気の中心とも言える存在で、ペットとして非常に一般的になっています。人慣れしやすく、ゆったりとした動きやクリアとした目がつくる愛らしい表情が人気の秘密です。

脱皮不全防ぐには



脱皮不全に陥ったヒヨウモントカゲモドキ

ンである「モルフ」が非常に豊富で、ノーマルからハイエロー、マックスノー、アルビノ系、エクリップス、タンジェリンなど、見た目の多様さも人気の大きな理由です。

銅育そのものも比較的容易とされ、基本的な温度管理・湿度管理・適切な餌の確保ができれば、初心者でもチャレンジしやすい種類です。とはいっても、爬虫類ならではのトラブルも決して少なくありません。代表的なものが「脱皮不全」です。

彼らにとって成長の過程で脱皮は必要不可欠です。成体になると頻度は落ちますが、若い個体で約2週間に1回程度脱皮を行います。この古い皮膚が指先や尾、また残ってしまう状態を「脱皮

環境を整え栄養管理

不全」と言います。

放置すると四肢の血流が阻害され、壊死してしまったり、まぶたに皮が残って目が開かなくなり結膜炎や角膜炎になったり、皮膚トラブルから食欲不振に陥るなど、深刻な症状を招くことがあります。

動物病院への来院は多くがこのケースです。

脱皮不全を予防するためには環境づくりがとても重要です。ケージ内に温度の保てるウエットシェルターを設置し、内部に温らせたミズガケやキッキンペーパーを入れることで、適切な温度を維持できます。また栄養状態の悪化は脱皮トラブルを招きやすく、ビタミン、カルシウム不足や低栄養は特に注意が必要です。バランスの良い給餌とカルシウム・ビタミン剤の適切なサプリメント補給が予防につながります。

毎月第1土曜掲載

れる」といって、適切な温度を維持できます。

また栄養状態の悪化は脱皮トラブルを招きやすく、ビタミン、カルシウム不足や低栄養は特に注意が必要です。バランスの良い給餌とカルシウム・ビタミン剤の適切なサプリメント補給が予防につながります。